

平成25年度決算に係る

定期監査調書

平成26年4月

鳥取県立総合療育センター

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	2頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁
7	収入証紙取扱額調べ	6頁
8	収入事務処理状況調べ	6頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	8頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	9頁
11	不納欠損額調べ	9頁
12	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	10頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	18頁
14	財産に関する調べ	19頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	23頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	23頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	23頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	25頁
19	寄附物件の受納状況調べ	25頁
20	備品の処分状況調べ	26頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	26頁
22	当年度における業務の概要	27頁
23	利用者に関する調べ	31頁
	(1) 月別利用者の調べ	
	(2) 近年の利用者の状況調べ	
	(3) 地域別利用者の状況調べ	
24	肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ	32頁
	(1) 利用者の病類調べ	
	(2) 利用者の年齢調べ	
25	実習生・研修生の受入状況調べ	33頁
26	使用料(診療費)の調定・返戻・減点状況調べ	34頁
27	主な施設の整備状況調べ	35頁
○	意見、要望等	35頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項

該当なし

(2)監査意見

監査意見	処 理 状 況 等
<p>総合療育センターと県立病院との連携について                      現在、総合療育センターは福祉保健部の障がい児施設として運営されているが、医療機関でもある。しかし、県立の2病院との連携については、人事異動も少なく、また、案件毎の個別の相談等は行われているものの、組織的に情報交換を行う窓口は無い状況である。</p> <p>総合療育センターと県立病院は、機能は異なるものの、障がい児医療やリハビリ、それぞれの地域での他の医療機関との連携など、利用者にとって共通する課題や連携した取組が可能になることもあるものと考えられる。</p> <p>については、総合療育センター、中央病院・厚生病院は、障がい児医療の利用者やニーズを踏まえた対応及び地域医療や組織運営の向上などを視野に、一層の情報交換を行われたい。</p>	<p>総合療育センターと県立病院(中央・厚生)との連携については、人事交流は少ないが、従来から、障がい児の情報提供や人事関連(異動関連)の情報共有、看護師の採用試験の共同実施など必要に応じて連携を図ってきたところである。</p> <p>今後も、引き続き本庁だけでなく地方機関レベルにおいても、県立病院や病院局との連携、情報交換を図って行きたい。</p>

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

局(所)名	課名	課の主な所掌事務
総合療育センター	事務部	・人事、財産管理、委託業務監理 ・予算、決算、収入、支出関係業務 ・各種法令に基づく届出・申請・報告、その他一般庶務に係る業務
	地域療育連携支援室	・地域・外部関係機関との連絡調整、情報の収集・発信 ・医療ソーシャルワーカーによる患者・利用者の支援業務 ・障がい児地域療育等支援事業 ・障がい児相談支援事業
	医務部	・診療業務(小児科、リハビリテーション科、精神科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科) ・調剤業務、臨床検査業務、画像診断のための撮影業務、栄養管理業務
	リハビリテーション部	・理学療法、作業療法、言語聴覚療法、心理療法に係る評価及び訓練
	看護部	・病棟における入所児の看護業務及び診療介助業務 ・外来における診療介助、処置、説明、カルテ管理、受診受付関係業務
	社会参加部	・入所児にかかる日常生活支援、入退所支援、院内行事の企画実施 ・外部関係機関との連絡調整
	通園部	・医療型児童発達支援事業(旧肢体不自由児通園事業) 就学前の在宅障がい児に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応業務 ・生活介護事業(旧重症心身障害児(者)通園事業) 在宅の重症心身障がい児・者に対する、日常生活動作訓練、機能訓練、療育指導及び相談対応業務

4 職員の定員、現員調べ

(平成26年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	
定員	26	26	71	71	0	0	97	97	
現員	(2) 25	(1) 26	(9) 73	(7) 71	(0) 1	(0) 1	(11) 99	(8) 98	【育休11】心理療法士(事)1、保育士(事)1、看護師(技)9
過不足(Δ)	Δ 1	0	2	0	1	1	2	1	保育士(事)1枠を介助員(現)11に振替 医師(技)1欠、理学療法士(技)1欠、 看護師(技)4超(育休代替)
育児休業 任期付職員	0	0	0	1	0	0	0	1	
臨時職員	0	0	1	3	0	0	1	3	技術員(理学療法士採用前提) (技)1
非常勤職員	6	4	6	6	6	6	18	16	【予算措置17】事:事務員1・MSW 1・相談支援員1・保育士2、技:医師 2・看護師2・歯科衛生士2、現:介助 員5・現業技術員1 【育児短時間勤務補充】事:保育士1

5 役付職員の調べ

(平成26年4月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
院長	鐘 俊朗	5年 0月	
副院長 兼通園部長 兼地域療育連携支援室長	汐田 まどか	6年 0月	継続勤務期間 19年0月
事務部長	影山 知也	0年 8月	出納員
看護部長	関 香	3年 0月	継続勤務期間 21年0月
次長	山口 俊司	4年 0月	
医務部長	杉浦 千登勢	3年 0月	継続勤務期間 4年0月
リハビリテーション部長	片桐 浩史	3年 0月	継続勤務期間 4年0月
看護師長	杉岡 智子	5年 0月	継続勤務期間 7年0月
看護師長	足立 裕季子	1年 0月	継続勤務期間 6年0月
社会参加部長	石橋 弥雪	3年 0月	継続勤務期間 10年0月
課長補佐	中村 則子	3年 0月	継続勤務期間 6年0月

6 主な事業に関する調べ

事業名	概 要
<p>児童福祉法に基づく医療型障害児入所施設としての肢体不自由児及び重症心身障害児の入所</p> <p>決算見込額 【総合療育センター費】 299,295千円 〔センター費の中で当該事業を実施〕 (財源内訳) 国庫支出金 1,714千円 一般財源 1,716千円 その他 295,865千円</p> <p>【総合療育センター施設改修事業】 68,809千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 68,809千円 その他 0千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・障がい児への療育を行い、将来の地域生活に向けて必要なあらゆる支援を行う。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・概要： 障がいのある入所児への医療の提供及びリハビリテーション、外出等の生活自立訓練、豊かな生活を送るための様々な年間行事等を実施している。また、通過型施設として、児の卒後の地域生活移行を目指した支援を行っている。</p> <p>・入所児童数 平成25年4月～10月平均 17名 (肢体不自由児 1名、重症心身障がい児 16名)</p> <p>・入所児と家族のふれあいのため、ボランティア団体と協働し、夏祭りやわくわくコンサート等を数多く実施した。</p> <p>・入所児の保護者と連携し、児の外出に積極的に取り組んだ。(米子がいな祭り、妻木晩田への遠足等)</p> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>・入所児・者の重度化に対応し、利用者の安全と看護の効率の向上のため病室整備に取り組んだ(平成25年度総合療育センター施設改修事業)。</p> <p>・乳幼児の発達支援のため、通園部と連携して、入所児を当センターのびっこワールド(医療型児童発達支援センター)の保育活動に参加させた。</p> <p>・小中学校のボランティア体験の受入を積極的に行い、地域の子どもたちに障がい児に対する認識を深めていただく啓発活動に取り組んだ。</p> <p>ウ 成果</p> <p>・重症児が多くなった状況に対応した病床配置と職員配置ができ、医療安全と入所者処遇の改善につながった。</p> <p>・通園部との連携で重症児に対しても発達支援の取り組みができ、支援の充実につながった。</p> <p>・重症心身障がい児が多くなっているが、外出や行事に積極的に取り組み、在宅移行後の生活においても豊かな生活が送られるよう保護者とともに様々な体験していただくことができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>・センターの入所児のうち主として高校生以上の方の鳥取医療センターへの移行が進んでおり、入所児数が減少傾向にある。在宅生活を希望される方が多く、今後も入所者は大きく増加するような状況にはない。</p> <p>このような中で、重度の心身障がい児・者の地域での生活を支援するため、民間サービスの体制整備の充実を促進するとともに、総合療育センターの支援体制の在り方を検討する必要がある。</p>
<p>障害者総合支援法に基づく短期入所</p> <p>決算見込額 【総合療育センター費】 299,295千円 〔センター費の中で当該事業を実施〕 (財源内訳) 国庫支出金 1,714千円 一般財源 1,716千円 その他 295,865千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 ・地域で生活する医療ケアが必要な障がい児(者)の短期入所を受け入れ、その家族のレスパイト(日常の介護からの一時的解放、休息)や冠婚葬祭等の生活が可能となるよう支援する。</p> <p>(イ)事業の実施状況 ・概要： ニーズが非常に高いため、受入れ予定のベッド数を拡大し、利用希望があった場合は希望通り受け入れるよう取り組んでいる。</p> <p>・利用者数 平成25年4月～10月平均 5.5人/日</p> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>・利用日数や利用時期について、出来る限り細かな調整をしながら、利用者の希望に添うよう受入れに努力した。利用者が少ない時期は、ご利用案内を行った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>・利用者数は前々年度の平均5.6人/日、前年度は5.4人/日から、本年度は5.5人/日と横ばい状態である。</p> <p>エ 課題</p> <p>・安全な短期入所受入のためには、看護師のマンパワーに見合った利用者数や利用者状況でなければならない。若年層の看護師が多く、産休育休への対応として、院内保育や育休代替正職員看護師の配置などにより、成果は現れているが十分とは言えない。これに対し、利用者の重症化は著しく、事故のリスクを回避することが重要な課題である。</p>

事業名	概要
<p>医療保険による入院</p> <p>決算見込額 【総合療育センター費】 299,295千円 〔センター費の中で当該事業を実施(電子カルテシステム導入以外)〕 (財源内訳) 国庫支出金 1,714千円 一般財源 1,716千円 その他 295,865千円</p> <p>【医療情報システム高度化事業】 42,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 25,125千円 その他 16,875千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治療のため、医療保険により診療・手術・リハビリ等を行う。また、訓練評価や保護者の技術習得のため、保護者同伴入院を行っている。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要: 年間を通して実施しているが、特に保護者同伴での入院は、夏休み等の長期休業中が多い。また、治療の1つの方法である手術が、センターで可能であると判断した症例については、センター手術室で行っている。</li> <li>利用者数 平成25年4月～10月平均 2.4人/日</li> <li>手術件数 4件</li> </ul> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>平成23年度に導入したオーダーリングシステムを電子カルテシステムに発展させ、医療安全の向上及び業務の一層の効率化を図った(平成25年度医療情報システム高度化事業)。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者同伴の評価入院や手術は利用者から大変喜ばれている。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成人の重症者は身体の機能の退行が進み、医療ケアの質、量ともに濃厚となり、保険入院が長期になる利用者があり、今後どのように対応していくかが課題である。</li> <li>夜間・休日には臨床検査技師、放射線技師が不在となり、入院児者の救急対応、術後管理等に課題がある。</li> </ul>
<p>生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)</p> <p>決算見込額 【総合療育センター費】 299,295千円 〔センター費の中で当該事業を実施〕 (財源内訳) 国庫支出金 1,714千円 一般財源 1,716千円 その他 295,865千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅の重症心身障がい児(者)の生活を支え、心身機能の維持増進と生活の質の向上を図る。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概要: 養護学校卒業後の重症心身障がい者の生活の質向上に向けた支援を行っている。リハビリテーションによる日常生活での介助量軽減、二次障がいの予防や、屋内活動だけでなく、買い物や化粧体験、散歩などを通して、活力ある生活への支援を行うとともに、社会資源利用に向けた検討等を行っている。</li> <li>登録者数 10名</li> <li>1日平均利用者数 3.0名</li> <li>集団での活動(外出・創作等)を積極的に行った。</li> <li>「できる能力」を活用し、社会参加や自宅・当園での介助軽減について援助した。</li> </ul> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤看護師を1名増員し、利用者の重度化に対応し医療的ケアの充実に取り組んだ。</li> <li>非常勤介助員による喀痰吸引業務の実施を可能にした。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外出活動回数は昨年度と同程度であった。(平成24年度72回、平成25年度(1月末)64回)</li> <li>訪問支援・指導、社会参加支援を積極的に行い、日常生活でのADL(日常生活動作)やIADL(手段的日常生活動作)の向上、介助軽減へつなげた。</li> <li>重症化が著しい利用者にとって、ミスト浴は、安全性や入浴後の体温の維持にも効果があり、大変喜ばれている。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい児者の方々が重度の方でも地域で生活される傾向にあり、重症心身障がい者の方の地域での生活を支援するため、通園事業を今後拡充していくことが必要と考えられるが、職員体制の整備など通園事業のあり方を検討する必要がある。</li> </ul>

事業名	概 要
<p>児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センター（肢体不自由児通園）</p> <p>決算見込額 【総合療育センター費】 299,295千円 〔センター費の中で当該事業を実施〕 (財源内訳) 国庫支出金 1,714千円 一般財源 1,716千円 その他 295,865千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の在宅障がい児の発達促進を図るとともに、家庭や地域での育児・療育を支援する。</li> </ul> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要： 親子通園を基本に、保育活動を通じて児の就学前の全般的な発達を促すための支援を行っている。同時に、児童の家庭生活、地域生活を基盤とした育児・療育を支援するために、家族への療育相談及び指導を行うとともに、地域の保育園、幼稚園等と連携し、連続した療育の提供を行っている。</li> <li>・登録者数 32名</li> <li>・1日平均利用者数 5.3名</li> <li>・児の障がいに対する共通理解及び支援を図るため、家庭訪問、児の平行通園先である保育園等の訪問に、積極的に取り組んだ。</li> </ul> <p>イ 平成25年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退園された保護者の方に体験談を聞く会を2回（身体障がいと知的障がいに分けて開催）にわたり開催し、保護者から将来小学校に進学するときどのようにして進路を選択するのかとても参考になったと好評であった。（参加者数：平成24年度…1回開催4名、平成25年度…2回開催計16名）</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が、個別訓練以外に集団活動を療育として捉えることが出来るようになった。</li> <li>・児童、教員との交流と、障がい児への理解の促進を図ることが出来た。</li> <li>・上記のとおり、体験談を聞く会は保護者に好評であった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職の安定した配置が望ましく、保護者から要望もあるが、人事管理上スタッフの交代は止むを得ない。利用者の理解を得る必要がある。</li> </ul>

7 収入証紙取扱額調べ 該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入節	種別							
民生使用料	児童福祉施設 使用料	障害福祉サービス利用料	200	45,133,474	44,996,530	0	136,944	鳥取県社会福祉施設の設置 及び管理に関する条例	納期未到来 115,104
		診療報酬		224,440,436	224,246,297	0	194,139		納期未到来 152,439
		障害児施設利用料	379	37,277,016	36,808,008	0	469,008		納期未到来 174,478
		その他施設利用料	377	767,090	707,080	0	60,010		納期未到来 50,720
		計(節)	956	307,618,016	306,757,915	0	860,101		
		目計	956	307,618,016	306,757,915	0	860,101		
行政財産使用料	行政財産使用料	職員駐車場料	148	3,200,400	3,175,200	0	25,200	鳥取県行政財産使用料条例	
		電柱使用料	1	4,500	4,500	0	0		
		自販機設置使用料	1	15,960	15,960	0	0		
		計(節)	150	3,220,860	3,195,660	0	25,200		
		目計	150	3,220,860	3,195,660	0	25,200		
		合計	1,106	310,838,876	309,953,575	0	885,301		

(3) 手数料

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入節	細節							
民生手数料	児童福祉手数料	児童福祉施設手数料	178	1,230,050	1,214,530	0	15,520	鳥取県社会福祉施設の設置及び管理 に関する条例	納期未到来 5,560
		目計	178	1,230,050	1,214,530	0	15,520		
		合計	178	1,230,050	1,214,530	0	15,520		

(4) 財産収入

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入節	細節							
財産売却収入	財産売却収入	物品売却収入	1	1,000	1,000	0	0	鳥取県物品事務取扱規則	
		目計	1	1,000	1,000	0	0		
		合計	1	1,000	1,000	0	0		

## (5) 諸収入

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
目	細節							
延滞金		11	7,387	6,417	0	970	鳥取県延滞金徴収条例	
	目計	11	7,387	6,417	0	970		
総合療育センター実習受託事業収入	総合療育センター実習受託事業収入	31	437,000	427,000	0	10,000	実習協定書等	納期未到来 10,000
	目計	31	437,000	427,000	0	10,000		
日中一時支援受託事業収入	日中一時支援受託事業収入	15	658,800	658,800	0	0	地域生活支援事業実施要綱	
	目計	15	658,800	658,800	0	0		
雑入	自動販売機手数料	9	53,857	53,857	0	0		
	その他	128	2,220,528	2,207,678	0	12,850	障害者総合支援法、予防接種法等	納期未到来 12,850
	目計	137	2,274,385	2,261,535	0	12,850		
	合計	194	3,377,572	3,353,752	0	23,820		

(6) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

(単位:円)(平成25年12月31日現在)

収入科目(節)	収入済額	備考
児童福祉施設使用料	5,714,378	診療費等の患者負担金、短期入所・通園等の利用者負担金等(窓口における領収)
児童福祉施設手数料	963,890	文書料(窓口における領収)
延滞金	3,120	外来医療費等に係る延滞金
合計	6,681,388 (6,216件)	

## イ つり銭の状況

(平成25年12月31日)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	0 (委託業者が用意)
--------	---	----------	-------------

9 収入未済額調べ

(平成25年12月31日)

(単位:円)

収入科目 区分	区	過 年 度						現 年 度 分				収入未済 額 A+B	未 収 理 由
		前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠損額	収 入 未 済 額 A	収入未済額の調定年度内計			調定額	収 入 未 済 額 B			
						22年度 以前	23年度	24年度					
民生使用料	児童福祉施設使用料	87,820	27,530	0	60,290	53,920	2,150	4,220	307,530,196	306,730,385	799,811	860,101	H26.1収入済 466,855
	計(節)	87,820	27,530	0	60,290	53,920	2,150	4,220	307,530,196	306,730,385	799,811	860,101	
	目計	87,820	27,530	0	60,290	53,920	2,150	4,220	307,530,196	306,730,385	799,811	860,101	
行政財産使 用料	行政財産使用料	0	0	0	0	0	0	0	3,220,860	3,195,660	25,200	25,200	H26.1収入済 25,200
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	3,220,860	3,195,660	25,200	25,200	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	3,220,860	3,195,660	25,200	25,200	
民生手数料	児童福祉施設 手数料	1,990	0	0	1,990	0	0	1,990	1,228,060	1,214,530	13,530	15,520	生活困窮のため H26.1収入済 13,530
	計(節)	1,990	0	0	1,990	0	0	1,990	1,228,060	1,214,530	13,530	15,520	
	目計	1,990	0	0	1,990	0	0	1,990	1,228,060	1,214,530	13,530	15,520	
財産収入	物品売却収入	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	0	
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	0	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	0	
延滞金	延滞金	6,267	5,297	0	970	970	0	0	1,120	1,120	0	970	生活困窮のため
	計(節)	6,267	5,297	0	970	970	0	0	1,120	1,120	0	970	
	目計	6,267	5,297	0	970	970	0	0	1,120	1,120	0	970	
総合療育セ ンタ実習受 託事業収入	総合療育センター 実習受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	437,000	427,000	10,000	10,000	H26.1収入済 10,000
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	437,000	427,000	10,000	10,000	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	437,000	427,000	10,000	10,000	
日中一時支 援受託事業 収入	日中一時支 援受託事業 収入	0	0	0	0	0	0	0	658,800	658,800	0	0	
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	658,800	658,800	0	0	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	658,800	658,800	0	0	
雑入	雑入	0	0	0	0	0	0	0	2,274,385	2,261,535	12,850	12,850	H26.1収入済 12,850
	計(節)	0	0	0	0	0	0	0	2,274,385	2,261,535	12,850	12,850	
	目計	0	0	0	0	0	0	0	2,274,385	2,261,535	12,850	12,850	
合計	合計	96,077	32,827	0	63,250	54,890	2,150	6,210	315,551,421	314,490,030	861,391	924,641	

10 未収金回収促進のための取り組み状況

(平成25年12月31日現在)

収入科目		債権管理事務 取扱要領作成 の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	細節			
民生使用料	児童福祉施設使用料		督促状17件、金額69,460円発布 督促状2件、金額13,610円発布 督促状8件、金額14,784円発布 督促状8件、金額5,395円発布 督促状1件、金額530円発布 督促状5件、金額720円発布 督促状1件、金額4,220円発布 督促状20件、金額184,838円発布 督促状10件、金額7,240円発布 督促状1件、金額3,380円発布 督促状5件、金額9,100円発布 督促状1件、金額4,720円発布 督促状3件、金額2,990円発布 督促件数:総計82件 督促金額:総計320,987円 督促状発布の外、施設来所時の償還指導及び電話、訪問、手紙により納入を促している。	27,000円納付 0円納付 14,784円納付 5,395円納付 530円納付 720円納付 0円納付 171,578円納付 6,240円納付 3,380円納付 7,150円納付 4,720円納付 2,990円納付 納付額合計244,487円
行政財産使用料	行政財産使用料		督促状1件、金額3,600円発布 督促状発布の外、電話により納入を促している。	3,600円納付
延滞金	延滞金		督促状5件、金額1,770円発布 督促状発布の外、電話により納入を促している。	800円納付

11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成25年12月31日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む)	備考
児童福祉施設費	1,040,000	全国肢体不自由児施設運営協議会費	全国肢体不自由児施設運営協議会	定額	25.7.5	160,000	全国肢体不自由児施設運営協議会会則第7章第14条 総会	
		鳥取県医師会及び鳥取県西部医師会費	(社)鳥取県西部医師会	"	25.10.11	250,000	鳥取県医師会会費賦課徴収規則第3条	
		鳥取県西部歯科医師会会費	(社)鳥取県西部歯科医師会	"	—	—	鳥取県西部歯科医師会定款第6条	(144,000円支出予定)
		日本重症児福祉協会会費	(社)日本重症児福祉協会	"	25.7.5外	144,300	社団法人日本重症児福祉協会定款第6条	
						25.4.11外	209,150	
支出金額が10万円未満のもの 目 計			11件 15件			763,450		
児童福祉総務費	20,000		1件		25.9.5	20,000		
合 計	1,060,000		16件			783,450		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(平成25年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
児童福祉 施設費	県単	警備業務委託	富士綜合警備 保障(株)		(24.3.7) 15,750,000円	24.4.1 ~ 27.3.31	H24.2.29 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.24外	3,500,000		
							指	H25.4.30外					
					9,925,132円	(25.4.1) 8,505,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.15外	5,670,000		
								指	H25.4.30外				
					37,364,400円	(23.2.9) 37,044,000円	23.4.1 ~ 26.3.31	H23.1.20 (免除)	精	25.5.16外	8,232,000		総合評価方式
		バスタオル 38円/枚 フェイスタオル 27円/枚 ハンドタオル (おしほり) 17円/枚 (税抜き)	(25.4.1) バスタオル 38円/枚 フェイスタオル 27円/枚 ハンドタオル (おしほり) 17円/枚 (税抜き)	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.21外	1,045,463				
					指	H25.4.30外							
					(25.4.1) 3,276,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.17外	2,184,000		
							指	H25.4.30外					
小計		5件									20,631,463		

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
				変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	委託期間		履行検査 年月日					
		産業廃棄物処 理委託	アースサポート (株)	45L段ボール箱 600円/箱 20Lペール缶 620円/缶 18Lポリタンク 1,800円/個 45Lビニール袋 300円/袋 (税抜き)	(25.4.1) 45L段ボール箱 420円/箱 20Lペール缶 520円/缶 18Lポリタンク 720円/個 45Lビニール袋 200円/袋 (税抜き)	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.19 (免除)	H25.4.9外	精	25.5.13外	178,899		
児童福祉 施設費	県単	医療用ガス供 給設備保守委 託	日ノ丸産業(株)	3,969,000円	(24.3.7) 2,268,000円	24.4.1 ~ 27.3.31	H24.2.29 (免除)	H25.9.26外	精	25.10.15外	378,000		
		風・害虫防除 管理業務委託	(有)サンクリー ン	252,000円	(25.5.17) 252,000円	25.6.1 ~ 26.3.31	H25.5.10 (免除)	H25.8.19外	精	25.9.13外	126,000	見合わせをした 結果、当該業者が 低額であった ため。	
		一般廃棄物処 理委託	東亜建物管理 (株)	756,000円	(25.4.1) 648,900円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.15外	432,600		
小計		4件									1,115,499		

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
児童福祉 施設費		自動制御機器 設備保守点検 委託	日本電技(株)	1,365,000円	(25.4.1) 1,365,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.8.23外	精	25.9.11	682,500	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。	
		ガスタービン発 電機保守点検 業務委託	(有)東洋産電	603,330円	(25.4.1) 575,400円	25.4.1 ~ 26.3.31	随 指	H25.4.30外 H25.4.30外	精	25.5.17外	575,400		
		CT装置、管路 保守委託	東芝メディカル システムズ(株)	6,540,000円	(25.4.1) 6,539,400円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.19 (免除)	随	H25.4.30外 H25.4.30外	精	25.5.10外	4,359,600	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。
		X線透視撮影 装置保守委託	東芝メディカル システムズ(株)	2,914,380円	(25.4.1) 2,205,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.19 (免除)	随	H25.4.30外 H25.4.30外	精	25.5.10外	1,470,000	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。 新規
		X線一般撮影 装置保守委託	東芝メディカル システムズ(株)	642,600円	(25.4.1) 609,840円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.19 (免除)	随	H25.4.30外 H25.4.30外	精	25.5.10外	406,560	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。
		ネットワークシ ステム(画像 ファイルシステ ム)保守委託	富士フイルムメ ディカル(株)	1,956,150円	(25.4.1) 1,956,150円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	随	H25.4.30外 H25.4.30外	精	25.5.15外	1,304,150	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。
小計		6件									8,798,210		

予算科目 (目)	国 道 の 別	委託料 の 名 称	委託契約 の 相 手 方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	契約年月日 (契約額)	委託期間			契約形態	支出 区分	支 出 年 月 日	
児童福祉 施設費	県 単	ネットワークシ ステム(ラジオ グラフィックシ ステム)保守委 託	富士ファイルメ ディカル(株)	749,322円 (25.4.1) 749,322円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.15外	499,842	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。	
		通園バス運行 業務委託	日本交通(株)	2,275円/時間 (25.4.1) 2,257円/時間	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.28 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.29外	2,368,117	入札を実施したが 不落札のため、最 低価格を提示した 業者と随意契約を 締結。	
		麻酔関連医療 業務委託	ながい麻酔科ク リニック	1,345,050円 (25.4.1) (医療費)× 70%+材料費及 び消費税	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.22 (免除)	H25.4.4外	精	25.5.15外	533,716	全身麻酔を訪問に より施行すること が可能であるの が、県内で当該医 院のみであるた め。	
		医療機器管理 業務委託	宮野医療器(株)	315,000円 (25.4.1) 315,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.10外	210,000	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。	
		構内交換機設 備保守委託料	和幸電通(株)	504,000円 (25.4.1) 504,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.13外	336,000		
		寝具設備委託	ワタキューセイ モア(株)	172円/床 (税抜) (25.4.1) 172円/床 (税抜)	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.21外	1,171,729		
		外科用X線子 レビ装置保守 点検委託料	島津メディカル システムズ(株)	378,000円 (25.4.1) 378,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.6.7外	252,000		
		小計		7件							5,371,404	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終)	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
		超音波診断装置 保守業務委託	宮野医療器 (株)	690,000円	(25.4.1) 689,430円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.10外	459,616	
				保育士(1時間 当たり) 1,800円/人 (8:00~19:00) 2,000円/人 (8:00~19:00以 外) 加配保育士(1 日当たり) 4,000円 (税抜き)	(25.3.26) 保育士(1時間 当たり) 1,800円/人 (8:00~19:00) 2,000円/人 (8:00~19:00以 外) 加配保育士(1 日当たり) 4,000円 (税抜き)	25.4.1 ~ 28.3.31	H25.3.22 (免除)	H25.4.30外				
児童福祉 施設費	県 単	院内保育施設 運営業務委託	アートチャイルド ケア(株)		(25.10.30) 保育士(1時間 当たり) 1,800円/人 (8:00~19:00) 2,000円/人 (8:00~19:00以 外) 加配保育士(1 日当たり) 4,000円 障がい児加配 保育士(1日当 たり) 13,600円 (税抜き)	25.4.1 ~ 28.3.31	随	H25.4.30外	精	H25.6.7外	9,268,770	プロポーザル方式
小計		2件									9,728,386	

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考																																																												
				予定価格	変更契約(最終) 契約年月日 (契約年月日)			委託期間	契約形態	支出 区分		支出 年月日	金額																																																										
児童福祉 施設費	県単	給食調理業務 委託	日清医療食品 (株)	(食料費×食 数)+管理運営 費 朝食240円 昼食350円 夕食350円 おやつ140円 管理運営費 63,243,000円	(24.3.29) (食料費×食 数)+管理運営 費 朝食240円 昼食350円 夕食350円 おやつ140円 管理運営費 62,462,250円	24.4.1 ~ 27.3.31	H24.3.26 (免除)	精	25.5.20外	19,013,944	プロポーザル方式																																																												
												医療情報(オ一 ダリング)シス テムハードウエ ア保守業務委 託	(株)ケイズ	1,151,000円	(25.4.1) 1,150,002円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.22外	766,664	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。																																																		
																						医療情報(オ一 ダリング)シス テムソフトウエ ア保守業務委 託	(株)ケイズ	3,632,400円	(25.4.1) 3,631,698円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.22外	2,421,128	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。																																								
																																医療情報(オ一 ダリング)シス テム保守(運 用支援サービ ス)業務委託	(株)ケイズ	2,016,000円	(25.4.1) 2,016,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.22外	1,344,000	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。																														
																																										医療情報(オ一 ダリング)シス テム保守(ウイ ルス対策)業 務委託	(株)ケイズ	859,000円	(25.4.1) 858,690円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.22外	572,456	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。																				
																																																				空調関係等施 設設備保守点 検業務委託	みつわビル管理 (株)	3,164,175円	(25.4.1) 2,310,000円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.25 (免除)	精	25.5.15外	1,540,000	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。										
																																																														小計	6件							25,658,192	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
児童福祉施 設費	単 県	自動扉保守管 理業務	ナブコドア(株)	354,375円	(25.7.1) 354,375円	25.7.1 ~ 26.3.31	H25.6.5 (免除)	H25.7.31外	精	25.8.22外	185,625	新規
							随	H25.7.31外				
		サプライ(滅菌 等)業務委託	フタキューセイ モア(株)	756,000円	(25.4.1) 743,400円	25.4.1 ~ 26.3.31	H25.3.28 (免除)	H25.4.30外	精	25.5.21外	495,600	新規
							随	H25.4.30外				
		電子カルテシ ステム導入業 務委託	(株)ケイズ	42,000,000円	(25.9.19) 270,375円	25.9.19 ~ 26.3.31	H25.9.18 (免除)	H25.11.19	精	25.12.20	270,375	特殊な機械の保守 の委託を特別な関 係又は特殊な技術 を有する者に行わ せるため。
							随	H25.12.2				
オートクレーブ 保守点検業務 委託	村中医療器 (株)	791,000円	(25.10.1) 41,790,000円	25.10.1 ~ 26.3.24	H25.9.4 (免除)		精			総合評価方式 新規		
					一般							
小計		5件									951,600	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料 の名称	委託契約 の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格 変更契約(最終)	(契約年月日) 契約額	委託期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
児童福祉施 設費	単 県	総合療育セン ター施設内除 雪業務委託	(有)藤原建材	21,000円/時間	(25.11.28) 15,750円/時間	25.11.28 ~ 26.3.31	H25.11.27 (免除)		精				市内LAN(68,376) 医師当直寝具 (58,800) 非常通報装置 (18,900) 直流電源装置 (84,000) 電解水生成装置 (21,000) 院外受診委託料 (573,280) 作業環境測定 (22,050) 薬剤(DI)情報シ ステム更新 (113,400)
予定価格が 20万円未満 のもの							随				959,806		地下タンク配管漏 洩検査(0) 医療機器(ポンプ 類)保守点検(0) 人工呼吸器(LTV- 1200)保守点検(0) 人工呼吸器(IPV- 1C)保守点検(0) 福祉サービス第三 者評価(0) 電気メス点検(0)
目 計											73,214,560		
合 計											73,214,560		

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成25年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
行政財産 総合療育センター		米子市上福原七丁目 1751-1	9,276.00	17,513,800	増加	H						9,276.00	17,513,800		
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1771-1	3,279.00	6,646,400	増加	H							3,279.00	6,646,400	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1752-5	1,315.00	不明	増加	H							1,315.00	不明	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1753-1	1,249.00	不明	増加	H							1,249.00	不明	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1753-3	483.00	不明	増加	H							483.00	不明	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1756	1,600.73	72,633,124	増加	H							1,600.73	72,633,124	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1757-1	1,447.27	65,669,876	増加	H							1,447.27	65,669,876	
					減少	H									
		米子市上福原七丁目 1758-1	2,167.02	98,328,533	増加	H							2,167.02	98,328,533	
					減少	H									
米子市上福原七丁目 1758-2	2,100.00	73,500,000	増加	H							2,100.00	73,500,000			
			減少	H											
米子市上福原七丁目 1775-1	912.00	16,103,744	増加	H							912.00	16,103,744			
			減少	H											
米子市上福原七丁目 1775-2	925.00	13,449,409	増加	H							925.00	13,449,409			
			減少	H											
米子市上福原七丁目 1797-16	1,223.00	17,782,299	増加	H							1,223.00	17,782,299			
			減少	H											

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況							差引		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
		米子市上福原七丁目 1775-3	512.00	8,726,245	増加 H							512.00	8,726,245	
		米子市上福原七丁目 1797-20	124.00	2,113,387	減少 H							124.00	2,113,387	
		米子市上福原七丁目 1797-14	1,330.00	20,301,772	増加 H							1,330.00	20,301,772	
		米子市上福原七丁目 1799-2	54.12	3,864,168	減少 H							54.12	3,864,168	
		米子市上福原七丁目 1799-8	52.59	3,754,926	増加 H							52.59	3,754,926	
		米子市上福原七丁目 1755-1	542.54	39,225,642	増加 H							542.54	39,225,642	
		米子市上福原七丁目 1755-4	540.85	39,103,455	減少 H							540.85	39,103,455	
			29,133.12	498,716,780			0	0				29,133.12	498,716,780	
計					増加 H									
普通財産					減少 H									
計			0	0			0	0				0	0	
合計			29,133.12	498,716,780			0	0				29,133.12	498,716,780	

イ 建物

(平成25年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況							差引		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)		
			50.60	702,960	増加	H				H		50.60	702,960	車庫
			6,837.71	2,374,396,280	減少	H				H		6,837.71	2,374,396,280	本館
			578.00	171,814,766	増加	H				H		578.00	171,814,766	重心外来部 門
			258.00	78,538,789	減少	H				H		258.00	78,538,789	電気機械室
			11.29	2,875,492	増加	H				H		11.29	2,875,492	医療廃棄物 倉庫
			9.76	2,485,810	減少	H				H		9.76	2,485,810	廃棄物倉庫
			5.13	1,306,579	増加	H				H		5.13	1,306,579	駐輪場
			120.06	35,688,721	減少	H				H		120.06	35,688,721	車庫棟
			14.58	4,334,013	増加	H				H		14.58	4,334,013	駐輪場、ゴミ 置場
計			7,885.13	2,672,143,410			0	0				7,885.13	2,672,143,410	
普通財産					増加	H				H				
計			0	0	減少	H				H		0	0	
合計			7,885.13	2,672,143,410			0	0				7,885.13	2,672,143,410	

- ウ 山林 該当なし
- エ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし
- オ 物権 該当なし
- カ 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
- キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成25年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び 郵便はがき	30,470	51,500	42,800	39,170	
合 計	30,470	51,500	42,800	39,170	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年12月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
73 枚	0 枚	17 枚	56 枚	
		33,240円		

15 財産の貸付及び使用許可調べ  
 (1) 土地及び建物  
 ア 土地

(平成25年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	配電線施設設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	コンクリート柱 3本	H22.2.19	H12.3.28	H22.4.1~ H27.3.31	4,500	4,500	米子市加茂町二丁目51 中国電力株式会社 米子営業所		
計								4,500			
普通財産								0			
合計								4,500			

イ 建物

(平成25年12月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
行政財産	自動販売機設置のため	米子市上福原七丁目13番3号	1.0㎡	H23.4.1	H17.4.28	H23.4.1~ H26.3.31	15,960	15,960	米子市中島一丁目1-5 白バラ商事株式会社		
計								15,960			
普通財産								0			
合計								15,960			

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

## (2) 職員駐車場

## ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (m <sup>2</sup> )	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市上福原七丁目13番3号	12.5 (舗装なし)	3,600
普通財産	” 該当なし	12.5 (舗装あり)	4,500

## イ 異動状況

## (行政財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
			うち減免		うち減免		うち減免			
4月	118人	29人	7人	33人	10人	122人	49人	356,400円		
5月	122	1	0	1	0	122	49	356,400		
6月	122	3	2	1	0	120	47	352,800		
7月	120	1	0	2	1	121	48	354,600		
8月	121	3	3	1	0	119	45	351,900		
9月	119	0	0	1	1	120	46	353,700		
10月	120	0	0	1	0	121	46	357,300		
11月	121	1	1	2	1	122	46	360,900		
12月	122	2	0	1	1	121	47	356,400		
1月										
2月										
3月										
合計								3,200,400	3,175,200	25,200

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成25年12月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度			備考
					稼働 日数	(1ヶ月平均) 走行キロ数	修理費等	
特種用途 車	平成 17年	鳥取 800 さ 38-92	保管換 H18.10.4 H17.11.10	127,285	132	( 577 ) 5,194	103,449	
合 計		1台					103,449	

19 寄附物件の受納状況調べ

(平成25年12月31日現在)

品名	規格、銘柄等	数量	見積 金額	寄附申込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納手続 の有無	備考
書籍	命は命で守るもの	1冊	1,000	H25.3.28	個人	H24.4.9	有	
兜		1台	0	H25.4.15	個人	H25.4.15	有	
パディ (車椅子)	テクノグリーン	1台	216,300	H25.4.12	個人	H25.4.30	有	
おもちゃ	おしゃべりふくろう	5個	15,000	H25.6.26	個人	H25.6.27	有	
聴診器	3M社製 リットマン	1個	15,750	H25.10.21	宮野医療器 (株)	H25.10.21	有	
ポスチャー コントロール ウォーカー (歩行器)	パシフィックサプ ライ(株)製 W3BSR	1台	59,500	H25.11.1	個人	H25.11.14	有	
書籍	りん・らん・ろん 外	117冊	144,807	H25.12.16	日本出版販売 (株)	H25.12.17	有	
合 計			452,357					

20 備品の処分状況調べ

(平成25年12月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売却棄却の別	売却方法・棄却理由	処分年月日	売却額・処分費用	
臨床検査用顕微鏡	1	H2.8.30	6年	496,048円	H25.5.24	老朽化のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、 今後の使用 見込みが無いため	H25.6.6		
電気冷蔵庫 (ナショナルNR-B17T1-W)	1	H8.3.7	5	77,250	H25.7.23	故障のため (耐用年数経過)	棄却	修理不能、 今後の使用 見込みが無いため	H25.7.31		
合計	2			573,298							0

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成25年12月31日現在)

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額	出納員又は 使用者職氏名	亡失、損 傷年月日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計 局の 審査 結果
公用車	1台	円 リース車両 0	(使用者)運転 委託業者	H25.4.15	米子市米原8丁目地 内路上	送迎運転委託業者が 総合療育センター利用 者を送るため運転中、 民地の塀に車両後部を 接触させたもの。	H25.7.1	地方 自治 法第 243条 の2の 規定 に該 当しな いと認 められ る
合計		0						

## 総合療育センター個別事項

### 22 当年度における業務の概要

#### 【総合療育センターの理念】

私たちは、障がいについての質の高い医療・福祉サービスを提供し、豊かな社会生活に向けての支援を行います。

－利用者の皆さまとともに、今も未来も、豊かで楽しい生活をめざそう－

#### 【総合療育センターの基本方針】

- 私たちは、利用者中心の医療・福祉サービスの提供を行います。
- 私たちは、地域の多くの人たちと協働して、障がい児・者とその家族の地域生活を支援します。
- 私たちは、自己研鑽に励むとともに、障がい児・者の医療・福祉従事者への研修の場を提供します。
- 私たちは、総合療育センターを構成する者として、その運営に積極的に取り組みます。

#### 【総合療育センターの事業の概要（事業費299,295千円）】

##### 1. 施設の役割

- ・発達障がい児を含む障がい児全般の早期発見・早期療育
- ・生涯を見通した継続的な療育
- ・NICU長期入院児にかかるバックアップ施設として機能

##### 2. 施設の機能

###### (1) 医療機関としての機能

○診療科…整形外科・小児科(脳神経小児科)・精神科(児童精神科)・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科(H20.4～)・皮膚科(H21.4～)・歯科(H17.6～)

※耳鼻咽喉科及び皮膚科は入所者のみ対象

○病床数：61床(障害者施設等入院基本料)

…肢体不自由児及び重症心身障がい児入所50床、医療保険入院5床

※短期入所6床は医療保険対象外(空床利用による場合も同様)

###### (2) 児童福祉施設としての機能

医療型障害児入所施設

肢体不自由児〈定員25人(12/31現在入所者 1人)〉

重症心身障がい児〈定員25人(12/31現在入所者 16人)〉

医療型児童発達支援センター〈定員30人(12/31現在登録者 30人)〉

生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)〈1日定員6人(12/31現在登録者10人)〉

短期入所〈定員6人(1日の平均利用者数5.5人)〉

日中一時支援事業受入 (米子市、境港市、伯耆町、南部町、倉吉市、湯梨浜町、島根県安来市、岡山県真庭市)

##### 3. 利用者年間延べ人数(平成25年度4月から12月まで)

外来受診者	9,566人
肢体不自由児入所	275人
重症心身障がい児入所	4,477人
医療保険入院	1,077人
児童発達支援センター	992人
生活介護事業	558人
短期入所	1,494人
日中一時支援	62人

## 【今年度の主な取り組み】

### 1. 医療依存度の高い入所重症心身障がい児の地域移行

医療依存度の非常に高い重心児は、養護学校卒業後の在宅が困難と予想される。在宅に替わる地域の施設も空きがないうえ、濃厚な医療的ケアを要する児の受入は困難な状況である。近々高校卒業予定の児について、保護者と自治体、児童相談所及び関係施設と連携を図り、卒後の生活場所の確保を図るため検討を行っている。このような中で、入所者について鳥取医療センターへの移行を決めた方もある。

### 2. 医療依存度の高い重症心身障がい者の保険入院及び短期入所

医療依存度の非常に高い重症心身障がい者が増加し、状態悪化のための保険入院や生活を維持していくための短期入所が増加している。センターでは重症心身障害者の地域移行を推進し、その生活を支援するため短期入所の利用希望を積極的に受け入れている。

### 3. 入所者の重度化に対応した施設改修

入所者のほとんどが、人工呼吸器や胃ろうをされている超重症の方となっており、病棟の病床配置をナースステーションからすぐに見渡せ、看護師が医療ケアがしやすいよう改修を行った。

併せて、浴室にミスト浴槽を設置したりトイレを重度化に対応させる改修などを行った。

### 4. 医療型児童発達支援センター

平成24年4月から旧肢体不自由児通園は医療型児童発達支援センターとなり、地域支援の強化が求められるようになった。これに伴い、のびっこワールドでは、地域の平行通園先や家庭との連携をこれまで以上に密にして、利用児への支援を行っている。

### 5. 生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)

通園事業が廃止されたため、在宅重症心身障がい児(者)の支援を、生活介護事業に移行した。また、利用者から要望の高い入浴・送迎について、ミスト浴ができる入浴機及び小型の送迎用自動車の導入して、利用者の希望に添うよう運営に努めている。

### 6. 発達障がい児及び保護者への支援(障がい児地域療育等支援事業関係)

障がい児地域療育等支援事業と外来診療の一環として、小集団活動である“わくわく教室”及び“がやがやクラブ”を行っている。また、保護者支援プログラムである“ペアレンジャークラブ”“ペアレントトレーニング”を同時に行っている。児の通う幼稚園等の訪問、小学校の担当教員の活動状況見学等により情報の共有を図りながら、総合的に発達障がい児への支援を実施している。

### 7. 電子カルテシステムの導入

医療安全のための情報共有や指示の正確な伝達、業務の迅速な処理等を目的に、IT化を進め、平成24年4月からオーダーリングシステム、療育システムが稼働し、療育にかかる情報の共有化が飛躍的に向上した。今年度は診療情報全般のIT化のため、電子カルテ導入を進めており、情報の共有化、業務の効率化、伝達ミスの防止、病院連携を推進する基盤が整備される。

#### オーダーリングシステム

薬の処方、注射、検査、給食、リハビリ等の指示をシステムを通して行い、その実施報告もシステムで行うことにより診療点数の計算等に直ちに反映される。

また、患者の看護記録やリハビリ計画もシステム化し、患者情報の共有化を図ることで、安全な医療提供に務める。

#### 電子カルテ

オーダーリングシステムを包括し、診療にかかる情報全般をIT化し、紙カルテへの記載はしない。他の医療機関と、一定のシステムを介して診療情報の共有が可能。

## 【今後の課題】

### 1. 重症児が養護学校を卒業した後の生活場所の確保

児童福祉法改正後も、センターは18歳まで入所利用する通過型の施設として運営を行っており、養護学校卒業後は地域へ生活の場を移すこととなる。しかし、近年は利用児の重症化に伴い、在宅生活が困難な児の生活場所確保が、重大な問題となっている。県内で唯一医療依存度の高い障がい者への対応可能な施設は、鳥取医療センターであり同施設への移行など、家族や本人の意向などを考慮して、対応策を行っている。

### 2. 重症化し在宅生活が困難になった利用者への対応

短期入所を利用しながら生活してきた利用者が重症化し、保険入院と短期入所を繰り返して、その生活のほとんどをセンターで送る状況となっている。超重症の利用者であるため、医療的ケアが大変多く必要であり、看護師の業務が増加している。特に夜勤帯の看護師が超多忙となり、休憩時間も十分に取れない状況が続いている。看護師の業務軽減のためには、看護師を増員し、夜勤帯の勤務人数を確保しなければならない。

### 3. 小児科医師の欠員による入院診療、外来診療への対応

小児科医師欠員に伴い、診療業務への影響が大きくなったため、利用者や地域の開業医への説明と依頼を行っているが、今後も医師不足の傾向は続くため、積極的に地域連携を進めなければならない。医師の確保は現状では難しいため、今年度は研修医を1名受け入れて、医師の業務の一端を担っていただいているとともに、来年度に向けて医師の事務的な業務の一部を担う医療クラークを配置するよう準備を進めている。

### 4. 電子カルテ導入と安定稼働

オーダーリングシステム導入の次の段階として、今年度は電子カルテ導入に着手しており、平成26年4月の本稼働に向けて準備を進めている。併せて、現在の業務を見直し電子カルテが円滑に運用できるよう取り組んでいることである。電子カルテ化することで、センター内の医療情報共有、連携する医療機関との相互共有が可能となり、重症化が著しい利用児(者)への対応がより安全で、適切なものとなる。

## 【各部の業務】

### 《事務部》 人事、会計、物品購入、医療事務、施設管理

一般管理事務のほか、診療に基づく医療費の計算及び請求などの保険医療事務、給付費請求等の福祉施設としての事務、医薬品や衛生材料等の購入、庁舎管理や公用車の運転など、病院運営上必要な業務を担当している。

### 《地域療育連携支援室》 地域療育支援、医療ソーシャルワーク、各種相談

在宅児に係る支援、入所・通園にかかる相談等について、関係機関と連携し、センターの窓口として、ケースごとの支援、機関連携強化、地域への啓発等を行っている。

### 《医務部》 入院及び外来にかかる診療(整形外科、小児科、リハビリテーション科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科)、検査(画像診断、臨床検査)、薬局、栄養管理

入所児・通園児(者)並びに外来児の診療、治療、健康管理、療育方針の立案、薬局(薬剤管理、調剤)、検査(画像診断、臨床検査)、栄養管理を行っている。

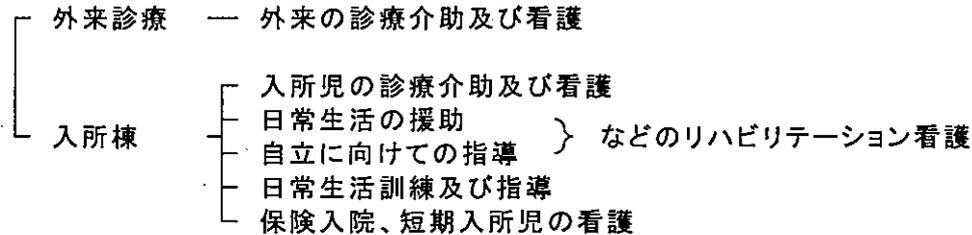
外来では、肢体不自由児だけでなく、小児整形外科疾患、小児内科疾患、精神遅滞、聴覚障害、てんかん、学習障害などの発達障害、不登校、思春期の精神科及び小児精神科疾患も扱っている。

小児内科的治療、外科的治療、障がい児救急医療、手術療法、精神療法、理学療法、作業療法、言語療法、装具療法、総合診断、発達相談、特殊検査(聴力検査、誘発筋電図、脳波検査、各種誘発脳波検査、平衡機能検査など)、身障手帳診断、特別児童扶養手当などの診断書の作成等を行っている。

《リハビリテーション部》 入所児・通園児・外来児の、評価、訓練、指導

- ・理学療法(運動療法、物理療法)
- ・作業療法(上肢機能訓練、身辺自立訓練、知覚認知訓練、小集団療法)
- ・言語聴覚療法(構音訓練、摂食訓練、言語発達促進訓練、聴能訓練、小集団療法)
- ・心理療法(カウンセリング、心理検査、小集団療法)

《看護部》



療育が必要な子供たちへ、精神面を配慮した温かい看護を実施している。

《社会参加部》 センター行事の企画及び運営、幼児保育、学校及び他施設・機関との連絡調整、保護者との連絡調整、家庭訪問、外出学習、ボランティアとの協働

センター内での各種行事の実施や、外出学習を通じ、日常生活の幅を広げるとともに、生活に必要な知識(技能)の取得を援助する。

未就学児の日中保育を通して、児の心を安心安定させ、成長を見守り、児の発達を促す。

隣接の養護学校との連携を図りながら、進路の調整指導等を行う。

入所児童の親子関係における不安材料(別離という状況)の軽減あるいは解消のために、保護者との連絡調整や外泊に取り組む。

《通園部》 生活介護事業、医療型児童発達支援センター

生活介護事業(重症心身障がい児(者)通園)

在宅の重症心身障がい児(者)に対して、集団での外出活動や創作活動などを通して、日常的な体験・社会参加ができるように、日常生活動作や運動機能等に関わる訓練・指導等必要な療育を行い、機能低下を防止するとともに、その発達を促す。

また、保護者等の療育相談に応じ、家庭における療育技術の習得を支援する。

医療型児童発達支援センター(肢体不自由児通園)

就学前の肢体不自由児に対して、親子通園を基本に保育を通じて全般的な発達を促すとともに、二次障害を防止する。

同時に、家庭や地域における育児・療育を支援するために療育相談及び指導を行う。

23 利用者に関する調べ

(1) 月別利用者の調べ

(単位:人)平成25年12月31日 現在

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度末の契約者数等	当年度の増減		12月31日現在の契約者数等
																新規契約者数等	契約解除者数等	
入所	肢体	実	1	1	1	1	1	1	1	1	1				1	0	0	1
		延べ	30	31	30	31	31	30	31	30	31				275			
	重心	実	17	17	17	17	17	17	17	17	17				16	1	1	16
		延べ	491	522	506	520	470	471	501	495	501				4,477			
保険入院	実	9	6	10	16	10	11	9	8	9								
	延べ	107	97	110	140	132	131	144	112	104					1,077			
短期入所	実	17	17	21	16	23	15	20	21	19					92	6	6	92
	延べ	159	168	167	166	191	152	164	154	173					1,494			
日中一時	実	2	3	3	3	3	2	4	2	3					5	4	0	9
	延べ	8	5	4	8	15	4	7	4	7					62			
通所	肢体	実	20	24	22	25	26	25	25	23	27				23	7	0	30
		延べ	97	119	98	124	129	106	109	102	108				992			
	重心	実	9	9	9	9	9	9	9	9	10				9	1	0	10
		延べ	73	60	62	66	62	59	63	61	52				558			
外来	小児科	延べ	728	780	797	855	884	753	830	761	734				7,122			
	リハビリ	延べ	168	139	154	159	136	127	141	132	152				1,308			
	整形	延べ	58	68	63	48	59	56	51	40	65				508			
	精神	延べ	45	29	37	41	45	29	37	48	33				344			
	歯科	延べ	39	45	30	30	34	26	29	26	29				288			
	全麻件数														0			
	その他	延べ	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0			
外来計	延べ	1,038	1,061	1,081	1,133	1,158	991	1,088	1,007	1,013				9,570				
延べ利用者合計		2,003	2,063	2,058	2,188	2,188	1,944	2,107	1,965	1,989				18,505				

※「肢体」は、肢体不自由児である。「重心」とは、重症心身障害児(者)である。  
「全麻件数」とは、「全身麻酔による歯科治療」の件数である。

(2) 近年の利用者の状況調べ(延べ)

(単位:人)(平成25年12月31日 現在)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入所					
肢体	2,133	861	366	516	275
重心	6,692	6,703	6,585	6,199	4,477
保険入院	755	1,481	1,832	2,348	1,077
短期入所	2,708	2,621	2,043	1,998	1,494
日中一時	45	14	7	67	62
通所					
肢体	923	943	1,109	1,195	992
重心	1,133	1,159	1,012	825	558
外来(合計)	11,319	12,362	12,632	12,944	9,570
合計	25,708	26,144	25,586	26,092	18,505

※平成21年度から24年度の人数は、それぞれの年度の3月31日の人数である。

(3) 地域別利用者の調べ

(単位：人) (平成25年12月31日現在)

区分	県内				県外				合計	
	東部	中部	西部	計	島根県	岡山県	その他	計		
入所	肢体		1		1				0	1
	重心	1	3	11	15		1		1	16
保険入院			8	8	1				1	9
短期入所			13	13	2	1	1		4	17
日中一時			3	3						3
通所	肢体			28	28	2			2	30
	重心		1	8	9			1	1	10

※ 外来を除く。

2.4 肢体不自由児及び重症心身障害児(者)に関する調べ

(1) 利用者の病類調べ

(単位：人)

(平成25年12月31日現在)

区分	脳原性疾患		二分脊椎	筋神経疾患	染色体異常	滑脳症	頭部外傷等	後遺症	先天性水頭症	胚芽腫術後	化膿性髄膜炎	炎症性遺症	精神遅滞	その他	計
	脳性まひ	その他													
入所	肢体							1							1
	重心	9			2		4							1	16
	計	9	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	1	17
通所	肢体	4		1	13								8	4	30
	重心	6	1		1	1	1								10
	計	10	1	1	0	14	1	1	0	0	0	0	8	4	40

(2) 利用者の年齢調べ

(単位：人) (平成25年12月31日現在)

区分	3歳まで				就学前			小学生	中学生	18歳未満	20歳未満	成人	計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳						
入所	肢体								1				1
	重心					1		2	3	4	5	1	16
	計	0	0	0	0	1	0	2	3	5	5	1	0
通所	肢体		3	10	7	5	3	2					30
	重心											10	10
	計	0	3	10	7	5	3	2	0	0	0	0	10

25 実習生・研修生の受入状況調べ

(単位:人) (平成25年12月31日 現在)

実習名等(受入理由)	依頼元(学校名等)	受入人数		実習費等受入状況
		実人数	延べ人数	
[医療関係]				
臨床実習	鳥取大学医学部	48	48	48,000円
[看護関係]				
小児成長発達看護実習	鳥取県立倉吉総合看護専門学校	41	56	県立施設のため徴収しない
小児看護学臨地実習	米子北高校	20	189	189,000円
[リハビリ関係]				
作業療法士科臨床実習	YMCA米子医療福祉専門学校	1	40	40,000円
理学療法学科臨床評価実習	吉備国際大学	1	19	19,000円
理学療法学科「総合臨床実習」	広島県立広島大学	1	30	30,000円
臨床心理学実習	鳥取大学大学院	1	5	5,000円
同上	鳥取大学大学院	10	20	20,000円
臨床心理学実習	個人	1	16	16,000円
臨床心理学実習	個人	1	15	15,000円
[保育関係]				
保育実習	鳥取短期大学	2	22	22,000円
同上	鳥取短期大学	2	20	20,000円
保育実習	島根総合福祉専門学校	1	10	未納10,000円(納期未到来) ※H26年1月収納済
合 計		130	490	424,000円

26 使用料(診療費)の請求等の状況調べ

(単位:円) (平成25年12月31日現在)

区分 月別	社会保険診療報酬支払基金				国民健康保険団体連合会				尼崎市役所				自治体等診療費(委託)に係る診療報酬 (市町村等診療費、市立病院診療費、市立診療所診療費、市立介護施設診療費、市立老人保健施設診療費)				計				合計															
	請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額		請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額	請求額	返戻	増減	調定額			
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	24,484	0	0	24,484	1,156,310	0	0	1,156,310	1,180,794	0	0	1,180,794	0	0	0	1,180,794	757,487	0	0	0	1,180,794	757,487	1,938,281					
(2,353,514)					(11,980)																															
5月	20,713,341	△ 24,0573	△ 41,127	20,431,641	8,553,970	△ 117,1540	0	7,431,830	35,415	0	0	35,415	994,650	0	0	994,650	30,330,856	△ 13,92113	0	△ 41,127	28,927,616	472,529	0	△ 41,127	28,927,616	472,529	0	△ 41,127	28,927,616	472,529	29,400,145					
(299,910)					(1,117,780)																															
6月	17,188,609	△ 1,156751	△ 1,9870	16,015,887	9,788,959	△ 2,7780	182	9,746,661	0	0	0	0	1,056,950	0	0	1,056,950	28,066,205	△ 1,164531	182	△ 30,570	26,851,286	595,638	0	△ 30,570	26,851,286	595,638	0	△ 30,570	26,851,286	595,638	27,446,924					
(1,106,804)					(7,910)																															
7月	18,012,378	△ 12,12245	△ 22,86	16,800,047	9,269,249	0	△ 2,310	9,267,039	32,590	0	0	32,590	1,017,150	0	0	1,017,150	28,364,077	△ 12,12245	2,200	△ 4,586	27,148,436	575,686	0	△ 4,586	27,148,436	575,686	0	△ 4,586	27,148,436	575,686	27,725,122					
(894,603)					(20,270)																															
8月	17,889,185	△ 12,35743	△ 14,505	16,638,937	9,268,401	△ 1,6335	0	9,250,816	0	0	0	23,302	949,130	0	0	949,130	28,130,018	△ 12,35743	0	△ 15,755	26,852,185	659,751	0	△ 15,755	26,852,185	659,751	0	△ 15,755	26,852,185	659,751	27,521,936					
(1,306,182)					(24,369)																															
9月	19,473,673	△ 7,67706	△ 39,50	18,796,257	9,696,381	0	847	9,696,276	16,290	0	0	16,290	1,042,810	0	0	1,042,810	30,175,178	△ 7,67706	5,097	△ 4,902	29,407,657	511,271	0	△ 4,902	29,407,657	511,271	0	△ 4,902	29,407,657	511,271	29,919,934					
(764,411)					(1,210)																															
10月	16,677,035	△ 2,951408	△ 4,940	13,715,797	8,490,981	△ 2,0632	0	8,470,349	16,290	0	0	16,290	1,028,030	0	0	1,028,030	26,265,026	△ 2,951408	4,240	△ 14,070	23,286,156	512,061	0	△ 14,070	23,286,156	512,061	0	△ 14,070	23,286,156	512,061	23,788,217					
(2,867,630)					(6,526)																															
11月	21,291,130	△ 2,392039	80	18,786,938	7,985,917	△ 2,9277	0	7,959,860	16,290	0	0	16,290	943,490	0	0	943,490	30,275,259	△ 2,392039	80	△ 11,2413	27,749,110	505,593	0	△ 11,2413	27,749,110	505,593	0	△ 11,2413	27,749,110	505,593	28,254,703					
(2,396,419)					(2,396,419)																															
12月	21,952,495	△ 1,944763	△ 14,403	19,953,799	7,858,625	△ 959	0	7,897,666	16,290	0	0	16,290	20,812	0	0	20,812	29,886,222	△ 1,944763	470	△ 14,403	27,928,657	507,607	0	△ 14,403	27,928,657	507,607	0	△ 14,403	27,928,657	507,607	28,436,174					
0					0																															
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(11,928,969)					(1,189,845)																															
計	153,197,745	△ 11,901,228	11,230	141,099,303	70,861,283	△ 1,212,523	1,029	69,630,487	133,155	0	0	133,155	8,188,490	0	0	8,188,490	232,662,135	△ 13,113,751	12,259	△ 237,836	219,342,807	5,097,629	0	△ 237,836	219,342,807	5,097,629	0	△ 237,836	219,342,807	5,097,629	224,440,436					

(注)上段の( )は、再請求分内書

## 27 主な施設の整備状況調べ

(平成25年12月31日現在)

施設名	取得・造成・新築・改築・ 修繕等の別	面積又は数量	取得等の年月日・ 工事期間	金額	備考
本館	改修（建築） ・事務室、診察室や病室等 において、15ヶ所の内部 改修工事	一式	平成25年11月8日～ 平成26年3月17日	24,903,900円	予算主務課： 子ども発達支援 課・福祉保健課
本館	改修（機械設備） ・空調及び換気設備工事 ・自動制御設備工事 ・衛生設備工事 ・消火設備工事 ・医療ガス設備工事	一式	平成25年11月8日～ 平成26年3月17日	12,600,000円	予算主務課： 子ども発達支援 課・福祉保健課
本館	改修（電気設備） ・電灯設備 ・動力設備 ・構内情報通信網設備 ・構内電話交換設備 ・拡声設備 ・テレビ共同受信設備 ・火災報知設備 ・ナースコール、トイレ呼 出設備	一式	平成25年12月10日 ～ 平成26年3月17日	5,197,500円	予算主務課： 子ども発達支援 課・福祉保健課

## ○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし